公正取引委員会講演会

談合は企業間競争で敗北

公正取引委員会は7日、鹿児島市の城山観光ホテルで「活力ある経済社会と公正取引委員会の役割」と題する講演会を開き、小林惇公取委委員が最近の活動状況等について講演した。この中で小林氏は、入札談合を行えば一時的に利益を確保できるが、コスト削減意識が希薄となって競争力が低下、他産業や新規参入者に太刀打ちできなくなると述べた。

約150人の参加者を前に小林氏はまず、独占禁止法に基づく禁止行為の概要と公取委の最近の取り組みについて説明。21世紀の公取委の目標は経済の活性化と消費者利益の増進であるとしている。また、14年度の独禁法違反事件37件のうち30件が入札談合であり、課徴金納付も32億円にのぼったと語った。

公共入札に係る発注制度については、談合の調査・摘発の経験を踏まえた改善を推進、指名競争入札の見直し、地域優先発注の柔軟運用、談合情報への発注機関独自の対応などの方策を指摘。下請取引に際しては、役務の利用強制、不当な経済上の利益の提供要請、不当なやり直し等の禁止を親事業者に求めると説明した。

発注制度改善推進等の話があった講演会
＝鹿児島市の城山観光ホテルで

消防設備点検資格者講習会

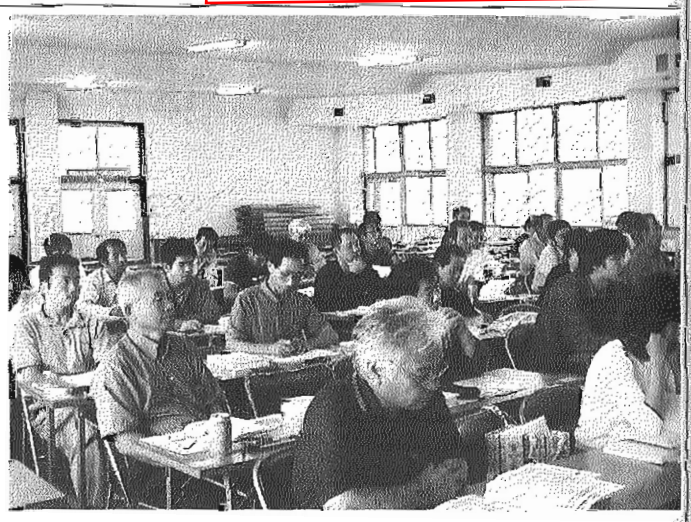
45人が資格取得目指す

県消防設備安全協会

県消防設備安全協会（春山紀生会長）は7日、鹿児島市の県消防会館で第1種及び第2種消防設備点検資格者講習会を開き、資格取得を目指す45人が出席して、消防法規や火災予防概論などの講習を真剣に受講した。講習は3日間受講し、3日目には修了考査があり、合格者に資格が付与される。

当日は、第1種（火災の消火を目的とする消防設備）の消防設備点検資格者の講習が行われ、鹿児島市消防局の田中博文氏が消防用設備点検制度や消防法規について、同局の村田卓哉氏が火災予防概論のほか、建築基準法規、消火器具（技術基準・点検要領）について解説。参加者はテキストを基にメモを取るなど集中して講義を受けていた。

なお、第2種消防設備点検資格者講習会は、16日から3日間の日程を行われ、避難設備や警報設備等について受講する。


真剣に受講する参加者＝鹿児島市の県消防会館で

恒和化学工業が新製品説明会

室内環境対策用塗料など

建築塗料メーカーの恒和化学工業㈱（山田浩代表取締役社長、本社・東京都大田区）はこのほど、鹿児島市のパレスイン鹿児島で15年度新製品発表会を開き、県内及び近隣県から設計事務所、塗料販売店、施工業者ら約120人が訪れ、ゼロVOCを達成した室内環境対策用塗料「ダイヤキトサンコート」や超耐候性・高硬度を実現した「ダイヤスーパーセランシリーズ」など5製品の紹介に熱心に耳を傾けていた。

冒頭、和氣浮同社代表取締役会長が「昨年に続き、今年も全国14カ所で発表会を開き、耐久性に優れたダイヤスーパーセランシリーズなどは各地で好評を得ており、多岐にわたり利用いただいている」と述べ、「キトサンは健康食品や化粧品などに使用されており、これを塗料に利用するには凝集反応を起こすなど、極めて困難といわれていたが、このほど関西大学と共同で研究し、独自の新技術を確立、塗料の開発に成功した。そのダイヤキトサンコートをはじめ、環境対応形塗料を取りそろえた。鹿児島は今年15カ所目で初めての開催となるが、今回発表の新製品が皆様のお役に立てば幸いです」と挨拶。

同社は、環境問題への取り組みを積極的に推進し、一貫して「水系の恒和」を基本コンセプトとして塗料の水系化、その後「無機の恒和」、「グリーンの恒和」と開発コンセプトを広げ、環境に配慮した製品開発を進めている。

今回の新製品発表では、「安心と安全のために」と題して環境対応形塗料5製品の紹介がなされ、参加者はメモを取るなど真剣に聴き入っていた。

環境に対応した塗料等が紹介された発表会
＝鹿児島市のパレスイン鹿児島で

新製品は次の通り。

▽水系ゼロVOC内装用塗料「ダイヤキトサンコート」（特許出願中）

天然高分子素材であるキトサンが、シックハウス症候群の原因物質の一つであるホルムアルデヒド（放散等級F☆☆☆☆を取得）を吸着し拡散を防ぎ、凍結防止剤、成膜助剤などの溶剤を全く含まず、日本塗料工業会の室内健康塗料の目標基準（TVOC1%以下）を大幅にクリアしている。また、耐久性、作業性、安全性にも優れている。

▽架橋形微光沢アクリルシリコン塗料「ダイヤパーマルシリコンマイルド」（特許出願中）

特殊ポリマーにより光の正反射率が低い塗膜を形成し、微光沢仕上げ（3分艶）を実現し、低汚染性、弾性適用性、高耐候性、防かび・防藻性の特長があり、水系1液架橋であるため、大気汚染、健康障害、引火などの不安がなく、作業環境、作業効率が向上する。

▽防水シート用難燃性保護塗材「ダイヤフレーノコート」（特許出願中）

紫外線や風雨等の厳しい環境下にある建物屋上、ベランダなど防水性が必要とされる場所での防水シートは劣化が激しいもの。軟質ポリ塩化ビニール系防水シートに使用することで、難燃性、耐磨耗性、耐候性で防水シートを保護する。

▽太陽熱防御被覆工法「ダイヤダンネツシステム」

高屈折率反射体及び赤外線透過性着色剤の作用により、熱を効率よく反射し、中空セラミックビーズの作用で熱を断熱する。遮熱性、断熱性に優れ、吹付けタイル面の改修やサイデングボード面などの塗り替え、屋上スラブ、スレート屋根に最適。

▽超耐候・超低汚染形変性無機塗料「ダイヤスーパーセランシリーズ」（特許出願中）

無機の特長である超耐候・超低汚水性・難燃性、高硬度と有機の特長である耐亀裂性・フレキシブル性・耐アルカリ性を付加したハイブリッド効果で驚異の超耐久性を実現し、あらゆる劣化因子から建築構造物を美しく保護する。

問い合わせ先は、同社鹿児島出張所（鹿児島市東谷山6－37－24 ☎099・260・0123）。

コマツ

小型ブルドーザー「D20/21」

優れた整地性能発揮

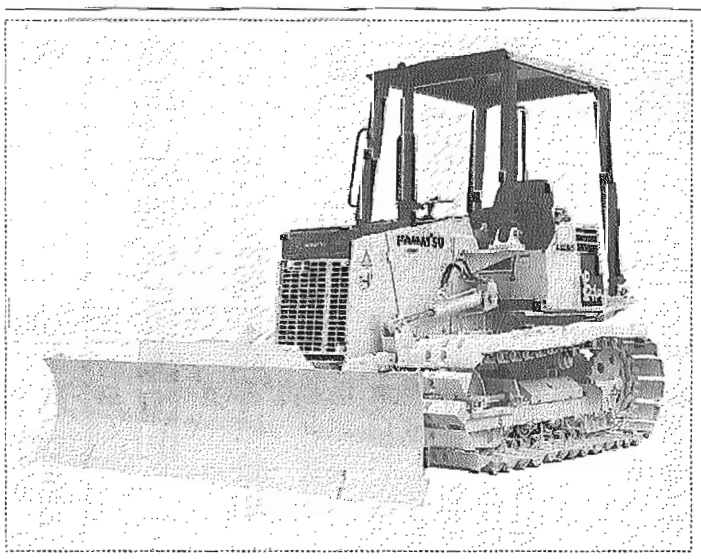
コマツ㈱はこのほど、小規模の土地造成や道路工事での整地・敷均し作業に使用される小型ブルドーザー＝写真＝「D20／21」シリーズ7機種をモデルチェンジし、GALEOブランドで販売を開始した。

ブルドーザーのラインアップで最小クラスの同機種は、その優れた整地性能や操作性などで高い評価を得ている。

今回のモデルチェンジでは、オペレーターの安全性を重視し、将来の規制動向を先取りしたROPS・FOPS（転倒時運転者・落下物保護構造）一体構造のキャノピーを標準装備している。万一の転倒や不意の落下物によるオペレーター被害を最小限にとどめている。

さらに、日米の排出ガス2次規制に対応したクリーンエンジンを搭載するほか、D21シリーズでは、国土交通省の低騒音基準値もクリアし、周辺環境への適応性も充実している。

問い合わせは、同社広報・IR部（☎03・5561・1857）まで。



“真心とほほ笑みと„をモットーに!!
家具総合卸
南日本家具工芸株式会社
鹿児島市東開町13－30
TEL(099)269-7111 FAX 268-0385

お手軽で便利な
購読料のお支払いは
自動振替で
鹿児島建設新聞
099-227-5100へ